

## 令和2年度六ツ美南部小学校の研究について

### 1 教育目標

人間の尊厳の基盤に立ち、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指す

### 2 学校経営方針

「笑顔」「対話」「感動」

### 3 重点努力目標

- (1) 学習活動
  - ・対話による深い学び
  - ・主体的に子供が価値判断・意思決定する
  - ・「ふるさと六ツ美」を愛する心
- (2) 基本的な生活
  - ・他者を認め、素直な気持ちで人とかかわる
  - ・自己肯定感を高める

### 4 本年度の研究

- (1) 本年度の教育目標、重点努力目標を受けて、  
研究テーマ

**「対話でつなぐ授業」～自己肯定感を求めて～** を設定する。

- (2) 対話でつなぐ授業をつくる4つの鍵

- ・心内対話 = 自問自答する時間  
(主体的に意思決定・価値判断)
  - ・さまざまな対話の形態 = 心内・ペア・グループ・フリー・クラス  
(対話による深い学び、他者を認める、素直な気持ちでかかわる、共生する喜び)
  - ・六ツ南コミカ = 対話の流れの中で、自分の考えの変容させるための基本となる  
言葉を記録、学校・保護者とのつながり  
(自己肯定感、対話による深い学び、共生する喜び)
  - ・共感的な反応・きっかけワード = 共感的な反応から子供たちの対話を活性化  
(自己肯定感、他者を認める、素直な気持ちでかかわる)
- これまでの研究に則り、教育目標を達成するために研究を継続する。

- (3) 本年度の具体的な取り組み

- ① 全教科に及ぶ「対話でつなぐ授業」の考察
  - \* コロナ禍における対話の手立ての模索
- ② 心内対話の見える化 (最初の見通しや一人調べ<自力解決>、最後の振り返り)
- ③ 自己肯定感が生まれた姿があったか、その姿から手立てが有効であったかの検証
  - \* 授業の終末での心内対話の充実を図り、自己の学びの高まりを実感し、他から認められた喜びを味わわせ、自己肯定感を育む。